| 学校番号 | T3017 |
|---|---|

# 令和８年度　芸術科

| 教科 | 芸術 | 科目 | （学）美術総合 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ３年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | なし | | | | | | |
| 副教材等 | 自作プリント | | | | | | |

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この教科は選択科目です。
意欲的、主体的に表現や鑑賞に取り組んでください。
創造すること、表現することの楽しさを味わいましょう。
技法や材料などの特性を適切に理解し、工夫しながら主題を追求し、表現しましょう。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
これまでに学習した技法や論理を生かしながら、美術作品を創造しようとする。
【思考力、判断力、表現力等】
創造物の存在意義や背景などを読み取り想像力を身につける。
【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたり美術を愛好する心情を育み、感性と美意識を磨き、豊かな社会生活を創造する態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

| 観点 | a:知識・技能 | b:思考・判断・表現 | c:主体的に学習に取り組む態度 |
|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 創造的な美術の表現をするために必要な技能を身に付け、意図に応じて、表現方法を工夫している。 | 感性や想像力を働かせ、感じ取ったことや考えたこと、目的や機能、美しさなどから主題を生成し、創造的な表現の構想を練っている。<br><br>美術作品などの表現の工夫や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。 | 美術の創造活動の喜びを味わい、多様な表現方法や美術文化に関心を持ち、主体的に表現や鑑賞の創造活動に主体的に取り組んでいる。 |
| 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | | 知(a) | 思(b) | 主(c) |
| 前期 | 美術とはなにか | 《鑑賞/表現》<br>・オリエンテーション<br>・クロッキー | a: クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かした表現ができている。<br>b: 作品の良さや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。<br>c: 多様な表現に関心を持ち、今後の学習に意欲を高めている。 | 制作作品<br>ワークシート | 制作作品<br>ワークシート | 活動態度<br>制作態度 |
| | 身近なものを描く | 《表現／絵画》<br>・模範作品の鑑賞<br>・デッサン | a:用具の特性を理解し、工夫して表現している。<br>b:感じ取ったことを基に構成を練り、配置や構図を工夫し、創造的な構想を練っている。<br>c: 身近なものを表現することに主体的に取り組もうとしている。 | 制作作品 | 制作作品 | 制作態度 |
| | 風景を描く | 《表現／絵画》<br>・デッサン<br>・制作<br>・相互鑑賞 | a:風景の中の空間、方茶色彩などが感情にもたらす効果を意識しながら、全体のイメージを作風などで捉えることを理解している。<br>道具の特性や効果を生かして創造的に表現している。<br>b:風景の色や形などを深く観察して主題を生成し、色や形、構図の効果を考えて構想している。<br>c:風景から感じ取った良さや美しさについて考え、表現活動に主体的に取り組んでいる。 | 制作作品 | 制作作品 | 制作態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 世界の美術 | 《鑑賞／絵画》<br>・模範作品の鑑賞<br>・意見交換 | a:世界の美術館や美術作品について知り、その役割や建築の工夫を感じ取る。<br>b:世界の美術の表現の特質、美術文化の継承と創造について考えるなど、見方や感じ方を広げている。<br>c:諸外国の文化遺産などから伝統や文化の価値を感じ取り、国際理解に果たす美術の役割や、美術文化を継承、発展、創造することの意義について考えようとしている。 | ワークシート | ワークシート | 鑑賞態度<br>発言内容 |
| | パッケージデザイン | ≪表現／デザイン≫<br>・模範作品の鑑賞<br>・アイデアスケッチ<br>・制作<br>・相互鑑賞 | a:用具の特性を理解し、工夫して表現できている。<br>表現の工夫などを感じ取り、作品についての理解を深めている。<br>b:感じ取ったことを基に構想を練り、配置や構図を工夫している。<br>c: 生活や社会におけるデザインの目的や機能などを考えて表現することに主体的に取り組もうとしている。 | アイデアスケッチ<br>制作作品 | アイデアスケッチ<br>制作作品 | 制作態度 |
| 後期 | 彫刻の魅力 | ≪鑑賞／彫刻≫<br>・模範作品の鑑賞<br>・意見交換 | a:表現の工夫などを感じ取り、作品についての理解を深めている。<br>b: 彫造の特性を生かした作品のよさや美しさを感じ取 り、作者の心情や意図と創造的な表現の工夫などについて考 え、見方や感じ方を深めている。<br>c:彫刻で表現することに関心を持ち、鑑賞の創造活動に主体的に取り組もうとしている。 | ワークシート | ワークシート | 制作態度 |

| | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 映像で伝えるメッセージ | ≪メディア表現≫<br>・模範作品の鑑賞<br>・カメラ撮影<br>・コンピューター編集<br>・相互鑑賞 | a:主題に合わせて写真ならではの表現方法を追求し，個性を生かして創造的にあらわしている。<br>b:写真表現の特性を生かしながら、身の回りの対象などから感じ取ったこと、考えたことで独創的に主題を生成し個性を生かして創造的な表現の構想を練っている。<br>c:身の回りの対象を深く見つめ，主体的に写真ならではの効果を生かして表現しようとしている。 | ワークシート<br>制作作品 | ワークシート<br>制 作 作 品 | 制作態度 |
| | 鉛筆デッサン | ≪表現／絵画≫<br>・模範作品の鑑賞<br>・デッサン<br>・制作<br>・相互鑑賞 | a:鉛筆の種類の選択、練りゴムの使用方法と使用すべき 場所について理解する。<br>b: 形のとらえ方、見方を理解し、的確に描写し、陰影による立体の表現を工夫する。構図を確定し、モチーフ相互の位置関係を明確にする<br>c:適切な技法を用いて、創造を楽しみながら対象物を表現しようとしている。 | ワークシート<br>スケッチ<br>制作作品 | ワークシート<br>スケッチ<br>制 作 作 品 | 制作態度 |

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度